



日本共産党

大田区議団 ニュース

日本共産党大田区議団

大田区蒲田5-13-14
TEL 03-5744-1477
FAX 03-3730-3447
E-mail
kugidan@jcp-ota.jp
ご意見、ご要望をお寄せ下さい。

8月15日、73回目の終戦記念日は、32度の真夏日になりました。党区議団は、JR蒲田駅東口で「憲法9条守り、安保法制撤回、二度と戦争はさせない」と、決意を込めて、猛暑の中、行きかう区民へ訴えを行いました。

特に今年は、韓国・北朝鮮、米国・北朝鮮のトップ会談が行われ、核兵器廃止、対話による問題解決を目指す取り組みによって東アジア地域での緊張緩和が一気に進む一方で、安倍政権は北の脅威を語り、アメリカいいなりに、次の国会に改憲案を提出しようとしています。日本共産党は、国民と野党の闘いをさらに強め、憲法9条改悪阻止、くらしを守るためにも、安倍首相早期退陣、核兵器のない世界の実現を目指す訴えを

各区議が行いました。また、大田区が平和都市宣言記念事業として「花火の祭典」は、天候に恵まれ多摩川河川敷で行われました。宣言では「大田区は平和憲法を擁護し核兵器のない平和都市であることを宣言する」とあります。今月は13日

熱中症対策の緊急要求 党区議団が区長・教育長に提出

党区議団は8月14日、松原区長に「熱中症対策に関する緊急申し入れ」、松原区長・小黒教育長に「区立小・中学校の体育館に冷暖房

から第3回定例会、決算特別委員会も開かれます。党区議団は、区がその立場に立つよう、区民のくらし、福祉をはじめ、憲法を生かした区政運営を求めています。決意です。



機器の設置を求める申し入れ」を提出し、川野副区長が応対しました。

○熱中症対策に関する緊急申し入れ

今年は連日記録的な暑さが続き、各方面から「命に関わる危険な暑さ」として熱中症への対策が呼びかけられており、熱中症対策が特に必要とされる高齢者世帯、子育て世帯、障害者世帯等や、生活保護を受けている全世帯や低所得者に対する冷暖房機器の設置への支援策を講ずること。生活保護世帯には、電気代相当額を区独自の法外援護支援を申し入れま

した。

○区立小・中学校の体育館に冷暖房機器の設置を求める申し入れ

小・中学校の体育の時間に熱中症で搬送される事態も全国で起こっています。体育館には冷暖房機器の設置がなく、昨今の異常な猛暑では、体育の授業や、部活動にも大きな影響を及ぼし、重大な問題となっています。また、学校は災害時には避難所となっており、このような状況を一日も早く解決していくため、区立小・中学校の体育館や、家庭科室、音楽室、技術室など特別教室に冷暖房の機器を設置することを申し入れました。

法律相談のご案内

区議団顧問弁護士による、法律相談です。お気軽にご利用ください。

9月20日(木) 午後1時より

10月 4日(木) 午後1時より

場所 日本共産党大田区議団控室
(大田区役所10階) TEL 5744-1477

◎予約制です。お早めにお電話下さい。

区政とくらしの相談はお気軽に



あらお大介
総務財政委員
交通臨海部活性化特別委員
TEL 3757-9881



福井りょうじ
健康福祉委員
防災安全対策特別委員
TEL 5754-3028



金子悦子
健康福祉委員
オリンピック(パラリンピック)観戦特別委員
TEL 5711-0350



藤原幸雄
地域産業委員
羽田空港対策特別委員
TEL 3742-2936



黒沼良光
地域産業委員
交通臨海部活性化特別委員会副委員長
TEL 3735-6467



すがや郁恵
こども文教委員
オリンピック(パラリンピック)観戦特別委員
TEL 3768-5844



清水菊美
まちづくり環境委員
羽田空港対策特別委員
TEL 3766-2630



大竹辰治
総務財政委員
防災安全対策特別委員
TEL 3735-2611

おいに学び交流しました 8月党区議団の活動

憲法を暮らしに活かす地方自治 自治体学校

8月8日から10日また。

で、福岡で開かれた自治体学校に、大竹、黒沼、福井の区議3名が参加しました。

まず、記念シンポは、歴史を通して平和を考える上で時期にあった内容でした。

第2部は、特別対談

「地域・くらしに憲法をいかす自治体づくり」で、地域を真に豊かにするには、行政は市民の幸せづくりを応援する条件整備会社という内容で、大田区とは大違いと思いました。

3つの分科会に各自参加・意見交流しまし



をなくせ」の一点で共同し、条例制定のための検討委員会を設置求める請願の全会一致採

子どもたちを大切に育てる 第50回全国保育合研



1969年8月、日

本の平和と民主主義を守り、子どもたちを大切に育てることを願うた皆さんの保育や子どもたちにかかわる人によつて誕生した全国保育合研が第50回を迎え、すがや区議が参加しました。

当時アメリカの占領下にあった沖縄からもカンパで参加したそうです。子ども、保護者、保育者それぞれの権利が保障され、生活にねがし、発達を踏まえた保育の創造とそのため

「官製ワーキングプア」の横行をなくせ」度の実現目指してきた

択にこぎつけたことは大田区で実現していくのに参考になりました。

保育合研が「ポストの数ほど保育所を」「産休明け保育」などの運動とも共同し、児童福祉法第24条「自治体の責務」を守らせ歴史を

核兵器禁止条約採択1年 原水禁世界大会に参加して

今年の大会は、大田区から25人参加しました。核兵器禁止条約採択1年と、米朝会談後、大きく変化して開かれました。原水禁国民会議元事務局長の福山さんが、総がかり実行委員会

の共同代表として挨拶し、分裂していた原水禁運動を統一する展望が見えるものでした。金子区議は、「核兵器と原発」の分科会に参加し、福島

の現状と、どう分断がされているか、科学者の視点、運動の視点と避難している親子の発言もあり

切り開いてきたことを強く感じました。現在も、減らない待機児童、保育士の低賃金、区立保育園の民営化など保育をよくするための課題は山積みです。

また、3歳児以上の無償化は来年の消費税増税の引き換えです。世論と運動で、改悪許さない先頭に立つ決意です。

昨年との審議内容の違いは、これまで公平性のためと出版社名をA・B・Cと表現していたのを、出版社名を使用したのを、傍聴者にもわかりやすくなっていたこと、区民意見や学校意見をよく読んで尊重した発言をする教育委

改めて認識しました。閉会総会では、高校生が何人も発言され、広島市の基町高校では、被爆者の証言を聞いてそれを描くという取り組みが7年も行われているそうです。大田区の運動を一層前進させようと決意しました。

道徳教科書採択（区立中学校）は 「日本文教出版社」に

8月3日、来年度中学生が使用する道徳教科書の採択が教育委員会で行われました。区民意見は469件、28全区立中学校から意見が出され、傍聴者は157人でした。

区議会日程（案）

9月6日（本）請願・陳情一次締切
12日（水）請願・陳情二次締切
13日（木）定例会（第1日）
代表質問 清水議員
14日（金）定例会（第2日）
一般質問 黒沼議員
18日（火）常任委員会
19日（水）常任委員会
21日（金）特別委員会
26日（水）定例会（第3日）
27日（木）常任委員会
28日（金）決算特別委員会
総括質疑 大竹議員

区政報告会

○日時

10月23日（火）

午後6時30分から

○場所

区民ホールアプリコ
小ホール
（蒲田5-37-3）

員が多く、「自己評価させていない」教科書を選んだという発言もありました。これらは、個人や団体の方々の粘り強い運動の成果です。「大田の子どもたちのこころに成績をつけないで」の運動をさらにひろげましょう！

区議会日程（案）

9月6日（本）請願・陳情一次締切
12日（水）請願・陳情二次締切
13日（木）定例会（第1日）
代表質問 清水議員
14日（金）定例会（第2日）
一般質問 黒沼議員
18日（火）常任委員会
19日（水）常任委員会
21日（金）特別委員会
26日（水）定例会（第3日）
27日（木）常任委員会
28日（金）決算特別委員会
総括質疑 大竹議員

請願・陳情をお寄せください。
傍聴にお越しくください。



インタビューを受ける金子区議（広島市）